

久留米市 西部地域の振興について

1. 東部地域・西部地域の振興方針

久留米市全体の振興発展を進めていくためには、全市的な施策を展開していくのに加え、各々の地域の特性や状況に応じた取組みを充実させていく必要があります。

東西に広いという久留米市の特徴を鑑み、今年度より東部地域・西部地域における振興策の強化に向けて、総合政策部理事を配置し、下記のような視点に基づいた取組みを開始しました。

- ① 地域の特性を踏まえた定住人口の維持
- ② 地域資源を生かした交流人口の拡大
- ③ 周辺自治体等との連携による活性化

2. 西部地域の振興に向けた取組みの状況

西部地域の振興に向けて、「鉄道駅を生かした定住促進」、「公共交通不便地域への対策」、「主要産業である農業の振興」、「8つの酒蔵を活用した交流人口の拡大」、「隣接する佐賀県等と連携した活性化」などを柱に、取組みや検討を進めています。

【最近のトピック】

① 「ふるさとみづま祭」で新企画を実施

三潴地域の各種団体が中心となって開催している「ふるさとみづま祭」。
これまで、全国各地の「よさこいチーム」による演舞や特産品販売等で賑わってききましたが、第32回となる今回、城島酒蔵びらき実行委員会や周辺市町、西日本鉄道との新しいコラボ企画「8蔵の日本酒とうまかもん市」を実施し、三潴地域だけではなくエリア広域の魅力を集め、福岡都市圏を中心とした交流人口の拡大を図ります。

開催日：11月2日（土）～3日（日）

会場：久留米市三潴町 水沼の里2000年の記念の森
（西鉄犬塚駅から徒歩で3分）

内容：別紙ご参照

② 周辺自治体との連携を強化

周辺自治体との定期的な意見交換を実施し、大川市や筑後市、大木町からも「ふるさとみづま祭」に参画を得るなど、交流促進を進めています。また、佐賀県とも、災害ごみの積極的な受け入れ（佐賀県大町町）や広域観光マップの作製で協力するなど、関係性・連携の強化を進めています。